



共産党議員団は3本請願の 紹介議員を引き受けました

●国による学校給食費無償化

(よりよい掛川をめざす市民の会)

●国保財政への公的支援拡充

(よりよい掛川をめざす市民の会)

●核兵器禁止条約への参加

(掛川市平和委員会)

いずれも国に意見書提出を
求める請願です。市民の声を届けるのが議員の仕事です。要望があるとき、補聴器購入助成制度のように請願によって前に進むことがあることもお伝えし、市民自らが議会、陳述などを行なうことで直接市政参加する場面を広げるお手伝いをしたいと思っています。



全国の約3割・547自治体まで広がった学校給食費の無償化(2023年9月時点)や子どもに税金を課す国保の改善は市民の切実な要求です。国への意見書が過半数を超すことが国が核兵器禁止条約に参加する後押しになる、といった新聞記事を先日読みました。(現在全国697自治体・静岡県5自治体)世論の力で世界から核兵器をなくしましょう。

2月定例会での一般質問日程が決まりました

勝川 3/5(水) 9時から

① 持続可能なまちづくりにつながる子育て支援を

② 維持管理の徹底で

心地よく住める生活空間を

③ 投票所等の見直しを

高い料金設定のためよりな屋内施設の問題の指摘を含め、給食費・保育料・保険税など子育て無償化政策の拡大は市全体のためになるという指摘や荒れが目立つ公園やインフラなどの維持管理、高齢者が行けない投票所の見直しなどを求めます。

大井議員 3/6(木) 9時から

① 中学校部活地域移行の準備を万全に

② 地域防災計画を

実効性のあるものに

これまでたくさん提案や問題の指摘をしてきました。全く顧みられることなくきたこと、もっと前に進めたいことがたくさんあります。積み残して、これを最後の質問にしたいのではないかと改めて今思っています。

※2月定例会は2月19日
3月25日までの予定です

中東遠総合医療センター の議会から

●個室料金(個室ABCが各1100円
値上げ 6月から)

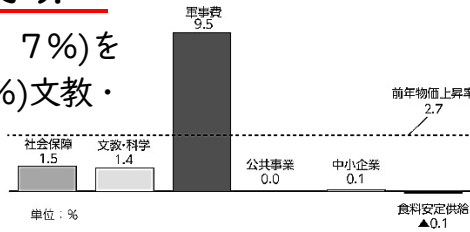
●人間ドック料金(4万7百円↓
4万4千円に値上げ 4月から)

入院費や人間ドック費用は生活が厳しい今の時代、負担です。中東遠は設備が整っており、それに見合う値上げとの説明でしたが、自治体が責任を持つ公立病院が住民負担増を決めるのは慎重であるべきと思います。受診控えて、重症化しての発見が増え、逆に医療費がかさむことにもなりかねない。

病院の玄関前のアイン

国の来年度予算はひどいです 軍事費突出・大企業ばらまきの予算から 暮らし優先の予算へ

25年度予算案の主要経費別の前年度比伸び率



物価上昇率(2.7%)を
社会保障(1.5%)文教・
科学(1.4%)
と下回る中で、
軍事費だけが

前年度比9.5%もの伸び。主要経費に占める割合が12.9%になりました。

一方で安倍政権下で4回も行なわれた法人税率引き下げや大企業優遇税制での減税効果は1年で11兆円とも試算されています。

大手大企業8社が出資の半導体企業ラピダス1社に既に1兆円、今後も数兆円もの政府支出が予定されています。出資している大企業8社の内部留保は合計で73兆円を超していて、十分に体力はあはず。大企業への異常なばらまきをやめるべきです。

アメリカべったり・大企業べったりのゆがみが正せば、国民の生活を守るための社会福祉、未来を保障する教育費などに振り向けられるわけです。日本共産党は責任ある財源政策に基づいた予算の組み替えを国会で求めています。



梅も満開で
春の気配

薬局の処方方は全体の44.5%まで上がりました。院外処方が減る分、町の薬局は疲弊していきます。独占的な大企業薬局だけで、地域医療全体が支えられるのか私にはやはり疑問があります。来年度予算等に反対しました。